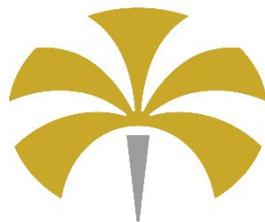


2025年度

学生募集要項

(学校推薦型選抜)
商学部〈商業科等対象〉



学生募集要項で公表した内容に変更が生じる場合は、以下の Web サイトで公表しますので、随時確認してください。

○大阪公立大学 入試情報サイト
<https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/>



2024年7月
大阪公立大学

目 次

大阪公立大学の3つのポリシー	1
〔1〕 募集人員	3
〔2〕 出願要件等	
1 出願資格	3
2 推薦人員	4
〔3〕 出願手続	
1 出願方法	4
2 出願期間	4
3 出願書類等	4
4 出願についての注意	6
5 受験票等の送付	7
6 受験上・修学上の配慮について	7
〔4〕 入学者選抜方法等	
1 大学入学共通テスト	7
2 口述試験	9
〔5〕 合格者発表	
1 合格者発表について	9
2 合格通知書及び入学手続書類	9
〔6〕 入学手続	
1 入学手続について	9
2 入学許可の取消し	10
〔7〕 学費（入学料・授業料）	
1 入学料	10
2 授業料	10
3 その他	11
〔8〕 経済支援制度について	11
〔9〕 その他	
1 個人情報の取扱いについて	11
2 個人別成績の情報提供について	11
3 注意事項	12
試験会場交通アクセス	13
問合せ先、Web サイト	

<出願書類所定用紙>（以下の書類が綴じこまれています。）

- ・入学願書
- ・振替払込請求書兼受領証貼付台紙・受験票・写真票
- ・宛名ラベル

大阪公立大学の3つのポリシー

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

大阪公立大学では、学士課程教育を通して、現代人として必要な教養を修得し、国際感覚の錬磨によって幅広い視野に立ち、自主的・総合的な判断力、問題解決能力、及び豊かな人間性と社会に積極的に参加する市民的公共性を身に付け、生涯にわたり継続的・発展的に学び成長できる人材を育成する。

このため、学士課程では、各学部等のカリキュラム・ポリシーに準じたカリキュラムを全学共通教育としての「基幹教育」と「専門教育」の2つに区分する。基幹教育は、その企画・運営組織として「国際基幹教育機構」を設置し、外国語の運用能力を含めた国際的なコミュニケーション能力、幅広い視野に立つ自主的、総合的な判断力と問題発見・解決能力を養い、継続的、発展的な学修を支えるためのコアを形成することを目指すとともに、Society 5.0時代などに求められる人材や高等教育の目指すべき姿など大学への社会的要請を踏まえ幅広い知識の獲得を目指す。専門教育では、さらに専門領域の基礎的知識に加え、実践的態度、倫理的態度、創造的な感性や知性という広義の教養を備え、卒業後も学び続ける姿勢を身に付けることができるように高度で専門的な内容を修得することを目指す。各学部等の教育課程では、基幹教育と専門教育を通じて必要な知識・技能・態度・能力等を獲得し、これらを活用し、社会変化に対応できる人材となることを目指す。

全ての学生が（知識・理解）、（技能）、（態度・志向性）、（統合的な学修経験と創造的思考力）の領域で、下記の具体的な学修成果を上げることが目指す。

学士課程で目指す学修成果

（知識・理解）

- 多様性について学び、他文化・異文化に関する知識を尊重・理解することができる。
- 人間と言語・文化、科学と技術、社会と歴史、環境と健康・スポーツについて尊重し、理解を深めることができる。
- それぞれの専門領域の知識と技術を体系的に学び、応用できる。

（技能）

- 日本語や外国語を用い、それぞれに求められる水準で受信、発信、やりとり、仲介を行うことができる。
- 自然や社会現象について数学・統計を用いて分析し、意思決定に活用できる。
- 情報通信技術（ICT）などを用いて多様な情報を収集・分析して適切に判断し、モラルに則って効果的に活用することができる。
- 情報や知識の複眼的、論理的分析に基づき、批判的思考（クリティカル・シンキング）をし、更に表現することができる。
- 問題を発見するスキルや、解決に必要な情報を収集・分析・整理するスキルを獲得し、その問題の解決に向かうことのできる実践力を身に付ける。

（態度・志向性）

- 自分で考え、良心に従い、社会のルールを尊重して自分の責任で判断し行動できる。
- 他者と協調して行動でき、また、必要に応じて他者に方向性を示し、リーダーシップをとることができる。
- 地域をはじめとする社会の一員としての意識を持ち、社会の発展のために積極的に関与できる。
- 自ら学ぶ姿勢を身に付け、生涯にわたって進んで学修できる。

（統合的な学修経験と創造的思考力）

- これまでに獲得した知識・技能・実践力等を総合的に活用し、自らが立てた新たな課題にそれらを適用し、その課題を解決することができる。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

大阪公立大学における学士課程教育では、専門分野を学ぶための基礎教育や学問分野の枠を越えた普遍的・基礎的な能力の養成にあると考え、専門分野の学修を通じて学生が知識の獲得だけでなく、前述の「学士課程で目指す学修成果」を達成しているかなど、社会が求める人材養成にも配慮した教育課程編成を行う。

授業科目は、基幹教育科目及び専門科目により構成する。基幹教育科目は主に1年次・2年次において学び、専門科目は2年次以降に学ぶことにより、有機的・体系的な編成を行う。基幹教育科目は以下の方針で編成している。

- 学生として自ら学ぶ姿勢を身に付け、アカデミックスキルの基礎を身に付けるため、1年前期必修科目として「初年次ゼミナール」を導入する。
- 学生の視点に立った学修の系統性や順次性を重視し、各々のカリキュラムの中で中核となる科目を必修科目と位置づけ、学生にとって履修計画が立てやすいものとする。
- 基幹教育と専門教育との接続性を重視し、学士課程全体を通して学修成果が達成できるカリキュラムを構築する。

- 全学的な協力体制の下で、複数の専門分野にまたがる横断的な科目の配置、全学の学生が目指すべき進路や興味関心に応じて自由に選択・履修できる「副専攻」の設置など、学域・学部の枠を越えて幅広く学ぶことができる教育課程の編成を行う。
- 学期は、1年を前期・後期の2学期制とし、15週の授業期間と試験期間を設ける。

また大阪公立大学は、学生の学修成果を適切に把握するため、教育推進本部が定める「大阪公立大学における教育の内部質保証に関する方針」のもと、基幹教育科目と専門教育科目をそれぞれ提供する国際基幹教育機構と各学部（学域）においてアセスメントポリシーとアセスメントリストを定め、複数の評価指標・方法を用いて定期的に学修成果の評価を行う。また、国際基幹教育機構と各学部（学域）において、科目の到達目標の達成状況を基準にした成績評価ガイドラインを定め、各科目における成績評価を実施する。科目の到達目標および評価方法・評価基準はシラバスに明記する。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

大阪公立大学は、学士課程を通して、ディプロマ・ポリシーに掲げた学修成果を修める学生を育成して教育目標を達成するために、人間性豊かで、多様な関心、柔軟な思考力を持ち、科学・産業・文化・社会の発展や持続可能社会の実現に寄与しようとする志を持つ、向学心旺盛で優れた資質を有する学生を、広く国内外から受け入れる。

そのために、本学の学士課程では以下の方針に基づいて、学生の多様な能力を評価するための入学者選抜を実施する。従って、この方針をよく理解したうえで、高等学校までの学びを深め、広めることを期待する。

- (1) 高等学校教育段階において目指す学力の3要素を確認する。
- (2) 本学の基幹教育に十分に対応できる準備性を備えていることを確認する。
- (3) 学域や各学部のアドミッション・ポリシーに示す資質を備えていることを確認する。

※商学部の詳細（ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー）は、以下を参照してください。

<https://www.omu.ac.jp/about/edu-data/purpose/>



商学部

求める学生像

商学部では、商学部での学びに必要な基本的な知識と能力、外国語能力を身につけ、企業や社会について旺盛な探求心と世界的視野と批判的精神を持って学修し、その成果をもって経済社会の発展と持続可能な社会の実現に積極的に貢献しようとする意欲と能力があり、人間性と将来性が豊かな学生を求めている。

また、商学部の掲げる人材養成の方針を理解し、自分の将来に活かす努力を惜しまない学生を求めている。

商学科

商学部で定めているアドミッション・ポリシーにもとづいて商学科では次のような関心を持つ学生を求めている。

- ・企業が抱える経営並びに国際経営上の諸問題の構造やその解決に関心を持っている人
- ・金融・流通の諸問題の構造やその解決に関心を持っている人
- ・社会における会計の役割に関心を持っている人

公共経営学科

商学部で定めているアドミッション・ポリシーにもとづいて公共経営学科では次のような関心を持つ学生を求めている。

- ・企業や経済の地域性や社会性に関心を持っている人
- ・地方公共団体などの公的機関や非営利組織の仕組みや役割に関心を持っている人

入学者選抜の基本方針

【学校推薦型選抜＜商業科等対象＞】

大学入学共通テストによって高等学校教育段階においてめざす知識・技能を確認し、口述試験と調査書、出身学校長の推薦書、自己推薦書によって学ぶ意欲と商学部での学修に十分に対応できる知識に基づいた思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性を確認して、総合的に評価をおこなう。

〔1〕 募集人員

8名（地域限定）

（注） 選抜の結果によっては、合格者数が募集人員に達しない場合があります。その欠員数は一般選抜（前期日程）の募集人員に加えます。

募集方法及び学科等の決定に関する注意事項

- ・ 商学部は、学部単位で募集します。
- ・ 学科への所属は第2年次後期からで、学科の希望調査及び決定は前期に行います。なお、志望者多数の学科では学科定員を基準として、選抜を実施します。そのため、志望する学科に進めない場合があります。
- ・ 「学校推薦型選抜〈商業科等対象〉」は、出願要件に地域等の制限があります。詳細については次の「〔2〕 出願要件等」で確認してください。

〔2〕 出願要件等

1 出願資格

出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。

(1) 高等学校等（注）の商業に関する学科又は総合学科に2年以上在籍し、商業に関する科目を20単位以上修得して2025年3月に卒業見込みの者

※ **普通科の生徒は受験できません。**

※ 卒業時に商業に関する科目を20単位以上修得していない場合には、この試験に合格しても入学を許可しません。

(2) 令和7（2025）年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験する者

(3) 次の（A）と（B）の条件に該当し、合格した場合は、必ず入学することを確約できる者

（A） 次の（ア）と（イ）のいずれかに該当する者

（ア） **志願者又は志願者の保護者が2024年4月1日以前から引き続き大阪府内に現住所（住民票があること）を有する者**

（イ） **大阪府内にある高等学校等（注）を2025年3月に卒業見込みの者**

（B） 次の（ア）と（イ）の全てに該当し、出身学校長が責任をもって推薦できる者

（ア） 調査書の全体の学習成績の状況が4.3（5点満点）以上の者

（イ） 簿記又は情報処理で次のいずれかに該当する者

- ① 日本商工会議所簿記検定2級以上の合格者
- ② （公財）全国商業高等学校協会簿記実務検定1級の合格者
- ③ 経済産業省が認定する「情報処理技術者試験」の各試験区分のいずれかの合格者
- ④ （公財）全国商業高等学校協会情報処理検定（プログラミング部門又はビジネス情報部門）1級の合格者

（注） 高等学校等は、下記に該当する教育機関をいいます。

- ・ 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）
- ・ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第2号から第4号及び第7号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者が在籍する教育機関

ただし、同条第7号「大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの（2025年3月31日までに18歳に達するものを含む。）」により出願する場合は、事前に資格審査を行います。出願資格審査は2024年12月13日（金）までに書類の提出が必要となりますので、最終ページ「入試に関すること」の問合せ先に申し出てください。

2 推薦人員

各高等学校等で推薦できる人数は、6名以内とします。

〔3〕出願手続

1 出願方法

商学部学校推薦型選抜<商業科等対象>の出願手続は、入学検定料の支払い後、次の出願書類等を出願期間内に到着するよう以下の送付先に郵送してください。

2 出願期間

出 願 期 間	送 付 先
2025年1月6日(月)～2025年1月9日(木) 【簡易書留郵便(速達可)にて必着】	〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号 大阪公立大学入試課(杉本キャンパス)

(注)・出願書類は必ず簡易書留郵便(速達可)で郵送してください。本学へ直接持参しても受理できません。

- ・出願期間後に到着したものは、受理できませんので、十分注意してください。ただし、2025年1月7日(火)以前の発信局(日本国内)消印のある「簡易書留速達郵便」に限り、期間後に到着した場合でも受理します。郵便事情による不着については、原則考慮しませんので、余裕を持って出願してください。

なお、出願書類が本学に到着したかどうかに関する問合せについては、一切応じませんので各自郵便局等で確認してください。

3 出願書類等

- ・出願書類は、市販の角形2号封筒(縦33.2cm×横24cm)に、本冊子巻末に綴じこまれている「宛名ラベル」を貼り付けて送付してください。
- ・(*)がついた本学所定の様式は、以下の本学Webサイトからダウンロードの上、A4サイズ白の用紙に片面で印刷してください。

出願関係書類一覧 ▶▶

https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/exam_info/doc/



書 類 種 別	注 意 事 項
(1) 入学願書 ※本冊子巻末に綴じこまれている様式を使用	本学所定の用紙に黒のボールペン(消せるボールペン等は不可)を使用し、志願者本人が自筆で記入してください。 ※の欄は記入しないでください。
(2) 受験票・写真票 ※本冊子巻末に綴じこまれている様式を使用	志願者本人が自筆で記入してください。 出願日より3か月以内に撮影した同じ写真(縦4cm×横3cm)を受験票及び写真票にそれぞれ貼り付けてください。(写真は、上半身無帽正面で撮影)。 写真の裏に氏名・学校名を記入してください。 ※の欄は記入しないでください。

<p>(3) 振替払込請求書兼受領証等のコピー</p> <p>※本冊子巻末に綴じこまれている様式に添付</p>	<p>入学検定料は 30,000 円です。</p> <p>ゆうちょ銀行又は郵便局の窓口にある「払込取扱票」を利用し、入学検定料を納付してください。「払込取扱票」には<記入例>を参考に必要事項を記入してください。</p> <p>※振込手数料については、志願者負担となります。支払い額が不足することのないよう振り込んでください。</p> <p>※「払込取扱票」は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付き ATM でも利用できます。</p> <p>※入学検定料支払い時に受領する「振替払込請求書兼受領証」若しくは「ご利用明細票」のコピーを「振替払込請求書兼受領証貼付台紙」に貼付し、提出してください。</p> <p>※「振替払込請求書兼受領証」若しくは「ご利用明細票」の原本を提出された場合、返却はしませんのでご注意ください。</p>
<p>(4) 令和 7 (2025) 年度大学入学共通テスト成績請求票</p> <p>※本冊子巻末に綴じこまれている様式を使用</p>	<p>大学入学共通テスト成績請求票 (大学入試センターで発行) の「推薦国公立推薦型選抜用」を入学願書左下の貼り付け欄に貼り付けてください。</p>
<p>(5) 調査書</p>	<p>文部科学省所定の様式により、出身学校長が作成し厳封したものを提出してください。</p> <p>(注) 最終学年の 2 学期又は前期までの成績を記入してください。</p>
<p>(6) 受験票等送付用封筒</p>	<p>市販の長形 3 号封筒 (縦 23.5 cm×横 12 cm) に受験票等送付先の郵便番号、住所、氏名を記入の上、(定形郵便+簡易書留) 分の切手を貼り付けてください。</p> <p>氏名には必ず「様」を付けてください。</p> <p>※郵便料金が改定された場合は、改定後の料金分の切手を貼付してください。</p>
<p>(7) 出身学校長の推薦書 (*)</p> <p>※本学所定の様式 (*) は、Web サイトからダウンロード</p>	<p>本学所定の様式 (*) により、志願者の学業、能力・適性、特別活動、取得資格等について 400 字以内で出身学校長が作成し厳封したものを提出してください (パソコン等での作成も可)。</p>
<p>(8) 自己推薦書 (*)</p> <p>※本学所定の様式 (*) は、Web サイトからダウンロード</p>	<p>本学所定の自筆用又はパソコン等作成用いずれかの様式 (*) により、本学部をめざす動機等について志願者本人が自筆又はパソコン等で作成してください (1,000 字以内)。</p> <p>(注) 「自己推薦書」は口述試験の参考資料として使用し、評価の対象としません。</p>
<p>(9) 検定試験の合格証明書</p>	<p>3 ページ [2] 出願要件等 1 出願資格 (3) (B) (イ) を証明する、いずれかの検定試験の合格証明書ではなく、合格証明書の原本を提出してください。</p> <p>(注) Web から発行できる合格証明書は認めません。(出身学校長の公印があるものは除く。)</p>
<p>(10) 住民票等 (該当者のみ)</p>	<p>3 ページ [2] 出願要件等 1 出願資格 (3) (A) (ア) により出願する者は、2024 年 4 月 1 日以前から引き続き大阪府内に住所を有することを確認するため、住民票等 (2024 年 12 月 6 日以降に交付を受けた以下のいずれか) を提出してください。</p> <p>【志願者本人が大阪府内に現住所を有する者】 本人の住民票を提出してください。</p> <p>【保護者が大阪府内に現住所を有する者】 保護者の住民票及び志願者本人の戸籍個人事項証明書を提出してください。</p>

※厳封が必要な書類が複数ある場合は、1 つの封筒にまとめても構いません。

5 受験票等の送付

出願の受付を完了した者には、受験票等を簡易書留郵便で発送します。

(注)・2025年1月16日(木)を過ぎても受験票等の書類が未着の場合や、受験票の記載事項に誤りがある場合は、入試課(TEL:06-6605-2141)に申し出てください。

・「大学入学共通テスト受験票」は、入学手続等で必要ですので、紛失しないように保管してください。

6 受験上・修学上の配慮について

(1) 障がい等を理由とする受験上の配慮にかかる事前相談等

障がいがある等で、受験上の配慮を希望する者は事前相談の手続を行ってください。

ア 相談の方法

下記「ウ 申請先及び問合せ先」に連絡の上、本学所定の申請書(原則として医師の診断書等添付)を提出することとし、必要な場合は入学志願者・保護者又はその立場を代弁しうる出身学校関係者等との面談を行います。

イ 事前相談及び申請期間 2024年12月9日(月)まで

(注)上記期間以降においても可能な限り対応しますが、申請内容によっては、時間を要することがありますので、できるだけ早い時期に申し出てください。

ウ 申請先及び問合せ先

大阪公立大学 入試課(杉本キャンパス)

TEL:06-6605-2141 月～金曜日(祝日及び休業日を除く)9:00～17:00

E-mail:gr-nyu-ask2@omu.ac.jp

※メールには、日中連絡がつく電話番号を明記の上、問い合わせてください。

(2) 障がい等を理由とする修学上の配慮や支援に関する相談等

修学上の合理的配慮は、入学後の申請に基づき決定します。したがって受験上の配慮内容が必ずしも修学上の合理的配慮として認められるものではありません。

ただし、受験前(出願前)も修学上の配慮や支援に関する相談はアクセシビリティセンターで受け付けますので、受験を検討するにあたり相談を希望する者は、最終ページ「修学上の配慮に関すること」の問合せ先に問い合わせてください。

※メールの場合は、アクセシビリティセンターへの相談内容、希望する学部・学域等(現時点の希望で可)を記載してお問い合わせください。

【修学上の配慮に関する問合せ先】

<アクセシビリティセンターWebサイト>

<https://www.omu.ac.jp/campus-life/support/disabled/>



〔4〕入学者選抜方法等

大学入学共通テスト、口述試験、出願書類(調査書、出身学校長の推薦書、自己推薦書)を総合して判定します。具体的な教科・科目名及び配点は以下のとおりです。注意事項も必ず確認してください。

1 大学入学共通テスト

令和7(2025)年度大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点

教科	科目名		配点
国語	『国語』		200
数学①	『数学Ⅰ，数学A』		100
数学②	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	から1教科選択	100
情報	『情報Ⅰ』		
外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目選択(注)		300
	(3又は4教科4科目)	大学入学共通テストの配点合計	700

(注) 「外国語」の「英語」については、「リーディング」100点、「リスニング」100点の合計200点を「リーディング」150点、「リスニング」50点の合計200点に換算し、外国語(英語)の得点として、配点300点に換算します。また、「リスニング」を免除された者については、「リーディング」100点を200点に換算し、配点300点に換算します。

英語以外の外国語を選択した場合は、「筆記」200点を配点300点に換算します。

●2025年度入試(特別選抜)における旧教育課程履修者の経過措置について

本学特別選抜における大学入学共通テスト及び個別学力検査等の旧教育課程履修者に対する受験上の経過措置について、以下のとおりとします。

① 大学入学共通テストの科目単位での経過措置

数学、情報において、次の対応表のとおり旧教育課程の出題科目の選択解答を認めます。

教科	新教育課程の出題科目	選択解答を認める旧教育課程の出題科目
数 学	『数学Ⅰ，数学A』	『旧数学Ⅰ・旧数学A』
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	『旧数学Ⅱ・旧数学B』 『旧簿記・会計』※1 『旧情報関係基礎』※1
情 報	『情報Ⅰ』	『旧情報』

※1 「数学」の『旧簿記・会計』、『旧情報関係基礎』を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校の普通科・理数科系を除く学科においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。

なお、「旧情報関係基礎」を履修した者には、普通教科「情報」として開講された科目(「社会と情報」・「情報の科学」等)を履修した者は該当しません。

総合学科の受験者については、当該学校の学科の原則履修科目、総合選択科目、自由選択科目において、「数学Ⅱ」及び「数学B」を設けていない場合に限り選択できます。

注) 新教育課程履修者は、旧教育課程の出題科目を解答することはできません。

【注意事項】

新教育課程履修者と旧教育課程履修者等の定義

新教育課程履修者	① 高等学校(特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。)に令和4年4月に入学し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者 ② 中等教育学校の後期課程に令和4年4月に進級し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月卒業見込みの者
旧教育課程履修者等	上記以外の者 * 高等学校等卒業生、高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者、大学入学資格検定合格者、高等専門学校第3学年修了者又は修了見込者、高等専修学校(文部科学大臣に指定された高等専修学校に限る。)修了者又は修了見込み者、外国の学校等修了者又は修了見込者、在外教育施設修了者又は修了見込者、及び高等学校等を令和7年3月卒業見込みであるが入学は令和4年3月以前の者など上記に該当しない者

令和5年6月9日独立行政法人大学入試センター(入試セ事一第20号)「令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト出題教科・科目の出題方法及び大学入学共通テスト問題作成方針について(通知)」より抜粋(令和5年7月一部訂正/大学入試センター)

2 口述試験

選 抜 期 日	時 間	科 目	配 点	試 験 会 場
2025年1月22日(水)	14:00～	口述	300	杉本キャンパス

※ 次の者は、合格判定の対象にはなりません。

- ・令和7(2025)年度大学入学共通テストで指定した教科・科目を受験しなかった者
- ・口述試験を受験しなかった者

(注) 大学入学共通テストで指定する教科・科目を1科目でも受験しなかった場合は、無資格となりますので十分注意してください。

〔5〕合格者発表

1 合格者発表について

合格者の受験番号を下記のとおり本学 Web サイトに掲載します。

大阪公立大学 合格者発表 ▶▶▶ https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/exam_info/pass/	
---	---

発 表 日 時	Web サイト 掲 載 期 間
2025年2月12日(水) 10:00	2025年2月12日(水) 10:00～2025年2月18日(火) 17:00

(注) 電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

2 合格通知書及び入学手続書類

- (1) 合格者には合格通知書及び入学手続書類を郵送します。
- (2) 合格者発表にて合格を確認したが、合格通知書及び入学手続書類が入学手続指定日前日までに到着しなかった場合は、入試課(電話番号:06-6605-2141)まで連絡してください。
郵便の不着又は遅配を理由とした、入学手続指定日以降の入学手続は一切認めません。

〔6〕入学手続

1 入学手続について

入学手続は「**来学**」により行います。詳細については、別途合格者に案内します。

入 学 手 続 指 定 日
2025年2月19日(水)

(注) 入学手続時まで、入学料の納付が必要となります。入学手続書類は、入学手続指定日に必ず持参してください。郵送による手続は行いません。なお、入学手続は代理人でも差し支えありません。

- (1) 上記入学手続指定日に入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。
- (2) 合格者の入学辞退は認めません。ただし、入学できないやむを得ない特別の事情があるときは、2025年2月14日(金)までに出身学校長から「学校推薦型選抜辞退願」を入試課に提出し、本学の許可を得てください。
なお、やむを得ない特別の事情がなく、入学を辞退した場合は、翌年度以降、当該高等学校等からの学校推薦型選抜の出願を受理しない場合があります。
- (3) (2)により入学を辞退した場合を除き、他の国公立大学・本学の学部・学域等の一般選抜(前期・公

立大学中期・後期日程)を受験しても合格判定の対象とはなりません。

- (4) 「大学入学共通テスト受験票」は、紛失、破損等のないよう特に注意してください。もし、紛失したときは、速やかに再発行の手続きを行ってください。「大学入学共通テスト受験票」を持参しなかったときは、入学手続きができない場合があります。
- (5) 本学に入学手続きをした者は、それ以後、これを辞退して他の国公立大学・本学の他学部・学域等に入学手続きをすることはできません。また、他の国公立大学・本学の他学部・学域等に入学手続きをした者は、それを辞退して本学に入学手続きをすることはできません。

2 入学許可の取消し

- (1) 出願書類等に虚偽の記入をした場合、又は入学試験において不正行為を行ったことが判明した場合は、入学手続き完了後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- (2) 高等学校等の課程を卒業（修了）できない場合は、入学手続き完了後であっても入学許可を取り消します。
- (3) 卒業時に商業に関する科目を 20 単位以上修得していない場合には、入学手続き完了後であっても入学許可を取り消します。

〔7〕学費（入学料・授業料）

学費（入学料・授業料）については、現時点での予定は次のとおりですが、いずれも改定される場合があります。合格者に送付する入学手続き書類に詳細を記載しますので、必ず確認してください。各問合せ先については、裏表紙を参照してください。

（注）既納の納付金は還付しません。

1 入学料 「大阪府民及びその子」282,000 円 「その他の者」382,000 円

「大阪府民及びその子」は、次の対象者が所定の手続きを行い認定された場合に適用されます。

対象者：入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の1年以上前（2025年4月入学者の場合、2024年4月1日以前）から引き続き大阪府内に住民票がある者。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

必要書類：住民票（対象者全員）、戸籍全部事項証明書（必要者のみ）などの公的書類

※入学手続き日の1か月以内に交付を受けてください。

詳細は入学手続き書類送付時に案内します。

- ・入学料は、入学手続き時までに所定の振込用紙にて納付してください。
- ・**入学料の納付のみでは入学手続きは完了しません。納付後に入学手続きを行ってください。**
- ・入学手続き完了後は、いかなる理由があっても入学料を返還しません。
- ・本学では入学料の納付時期の猶予は行いません。「高等教育の修学支援新制度」「大阪公立大学等授業料等支援制度」に申請予定の場合でも、必ず入学料を納付した上で入学手続きをしてください。入学後、本制度による支援の対象者には、免除の割合に応じて入学料の還付を行います。

2 授業料 [年額] 535,800 円（入学後に納付）

- ・授業料は年額の1/2を半期毎（前期・後期）に、ご登録いただく口座からの引落により納付していただきます。
- ・口座引落日は前期：5月27日、後期：10月27日です。引落日が金融機関の休日等にあたる場合は、その翌営業日を引落日とします。
- ・在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定後の金額が適用されることがあります。
- ・授業料減免申請者は、当該年度の授業料金額及び引落日が異なることがあります。

3 その他

- (1) 各種団体等に加入していただくために別途費用が必要です。
- (2) キャンパス間の移動に要する経費（交通費等）が必要になる場合があります。
- (3) 個人ノートパソコンの準備（必携）

授業の履修登録や成績の閲覧、その他各種連絡事項のやり取りに加え、授業についてもシステムの使用を前提とし、極力電子ファイルを用いた資料配付、課題提出を行うなど、パソコンを活用した教育・研究を進めております。新入生の皆さんには、授業が始まるまでにノートパソコンの準備をお願いします。ノートパソコンの必要スペックは、本学の Web サイトで公開しています。

※入学年度における必要スペックは、前年度の2月上旬に掲載予定です。

<https://www.omu.ac.jp/campus-life/course/academic-calendar/index.html#pc>



〔8〕経済支援制度について

本学には、授業料減免制度や奨学金などの学生が利用できる経済支援制度があります。各種制度に関する詳細や申請方法については、本学 Web サイトに掲載しています。

<大阪公立大学 経済支援制度>

https://www.omu.ac.jp/campus-life/tuition/financial_aid/



〔9〕その他

1 個人情報の取扱いについて

- (1) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、大学入学共通テストを課す選抜は、氏名及び大学入学共通テスト受験番号に限り、合否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先国公立大学に送達されます。
- (2) 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報は、上記(1)のほか、入学者選抜の実施、入学者の受入れ準備、統計資料等の作成、個人別成績の情報提供以外には利用しませんが、入学者の試験成績は、本学における教育目的や学生生活に関連して利用する場合があります。
- (3) 本学の業務を行うために、個人情報の電算処理を外部に委託する場合には、個人情報の保護に関する法律の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上、契約します。

2 個人別成績の情報提供について

2025年度学校推薦型選抜<商業科等対象>の個人別成績について、以下のとおり提供します。

- (1) 提供内容
大学入学共通テスト・個別学力検査等の科目別得点（配点公表分のみ）
- (2) 提供期間
2025年5月8日（木）10:00 から 2025年6月6日（金）15:00 まで
- (3) 提供対象者
受験者本人に限ります。
- (4) 請求方法

下記 URL にアクセスし、画面の指示に従って必要事項を入力してください。

成績開示 ▶▶▶

https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/exam_info/score/



ア 個人別成績の情報提供を希望する場合、入学願書に必ず4桁の成績開示用暗証番号を記入してください。**成績開示用暗証番号は、出願時にしか登録できませんので、注意してください。**成績開示用暗証番号は、取扱いに十分注意してください。

イ 成績開示用のパスワードは、入学願書に記入した成績開示用暗証番号に続いて受験番号を入力してください。

例えば、入学願書に記入した成績開示用暗証番号が「1230」、受験番号が「987654」の場合は「1230987654」となります。

ウ 本人確認として生年月日の入力が必要です。

【成績開示用暗証番号メモ欄】

4桁の成績開示用暗証番号

--	--	--	--

(注)・暗証番号は、簡単な数字の並びや生年月日、電話番号など第三者に推測されやすい番号を設定しないようにしてください。

・本学部が指定する大学入学共通テストの教科・科目を1つでも受験せず、無資格者となった場合の個人別成績は開示しません。

3 注意事項

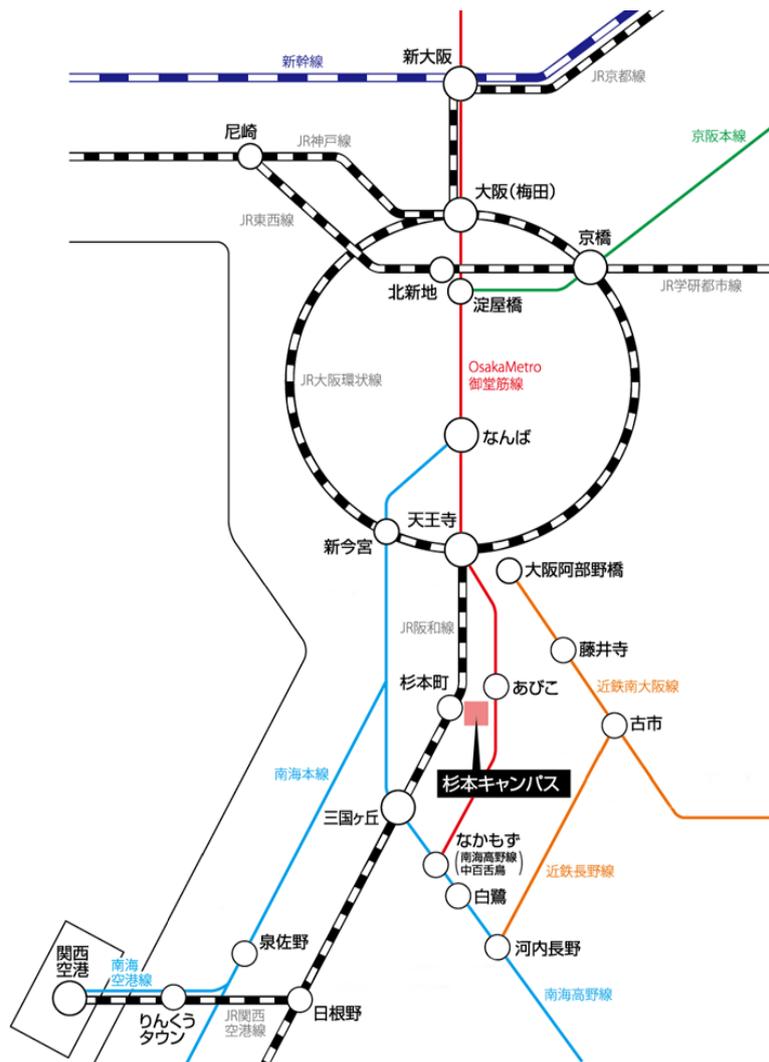
大規模な自然災害・電車の遅延等により、入学試験が予定どおり実施できない場合、以下の本学 Web サイトに情報を掲載しますので、確認してください。

大阪公立大学 緊急のお知らせ ▶▶▶

<https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/>



試験会場交通アクセス



■ 杉本キャンパス
 〒558-8585 大阪府大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

- ・ JR 阪和線「杉本町駅」下車、東口からすぐ
- ・ Osaka Metro 御堂筋線「あびこ駅」下車、4号出口から南西へ徒歩約15分

問合せ先

お問い合わせの前に、入試に関する Q&A も確認してください。

大阪公立大学 入試に関する Q&A ▶▶▶

https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/exam_info/qa/



【杉本キャンパス】

事 項	電 話 番 号/E-mail	問 合 せ 先
入試に関すること 受験上の配慮に関すること 入学手続きに関すること	06-6605-2141 gr-nyu-ask2@omu.ac.jp	入試課
修学上の配慮に関すること	06-6605-3650 gr-gks-ac@omu.ac.jp	アクセシビリティセンター
入学料・授業料に関すること	06-6605-2054 gr-gks-gakuhi@omu.ac.jp	学生課
経済支援制度に関すること	06-6605-2102 gr-gks-shogakukin@omu.ac.jp	学生課

受付日時：月～金曜日（祝日及び休業日を除く） 9:00～17:00

Web サイト

最新の情報は、Web サイトから確認してください。

大阪公立大学 入試情報サイト

<https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/>



大阪公立大学

学務部入試課

〒558-8585 大阪府大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

TEL 06-6605-2141 FAX 06-6605-2133

2024年7月発行